

## 恋

恋する対象は人じゃなくたっていいんです。  
あなたは何に恋してますか？

### LIFESTYLE

#### もつれた糸のように

切っても切れない大切な場所、  
余市での日々を丁寧に生きていきたい P7



### REPORT

#### 修学旅行に行ってきました！

修学旅行で訪れた沖縄と私の  
知られざる意外な接点 P8

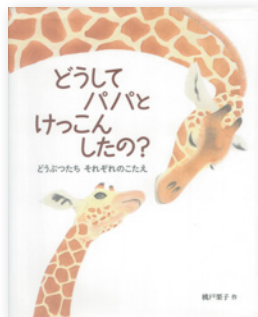


### BOOK

## どうして恋したの？

ライオンは、たてがみが黒っぽくてフサフサだとモテるし、ペンギンは、すてきな小石が結婚の決め手。うーん、その決め手ってどんな意味があるんだろう？ この絵本は、動物たちに結婚した理由を聞いていくのですが、その答えは意外なものが多いのです。「ええ〜、そんな理由で結婚していいの？」とツツコミたくなりますが、人間もさほど変わらないかもしれません。人間の場合は、どんな理由があるでしょう

ね。周りの大人たちにも聞いてみてください。いろいろな答えがありそうですね。



#### どうしてパパと けっこんしたの？

どうぶつたちそれぞれのこたえ  
桃戸栗子作  
福音館書店 / ¥1,430

せつかくだから、どんな恋愛をしたことがあるのかも単刀直入に聞いてみましょう。恋のきっかけとか、どうやって告白したのかとか、別れちゃった理由とかね。でも、その人が話したくないことは、無理に聞かないでそっとしておいてあげてください。恋は、人を深く傷つけてしまうことだってあるし、誰にも話したくないようなことだってありますからね。僕はどうして恋したのかって？ それはね……。

### BOOK

## 人を引き付ける 美しさ

道端に咲いている一輪の花。植物は根を張っているので、相手を探しにいくことができません。空に向かって花を咲かせ、虫たちを巧みに誘います。花が持つ

美しさって、虫たちにはどう見えているのでしょうか？ 自分の魅力を誰かに気が付いてもらえるように、自分らしく魅力的にいること。それと、自分が魅力的だと感じる人を探すこと。人間は両方やらなきゃいけないから大変なのかもしれませんね。



ちょうちょ  
はやく こないかな  
甲斐信枝 さく  
福音館書店 / ¥990

### BOOK

## 恋は盲目

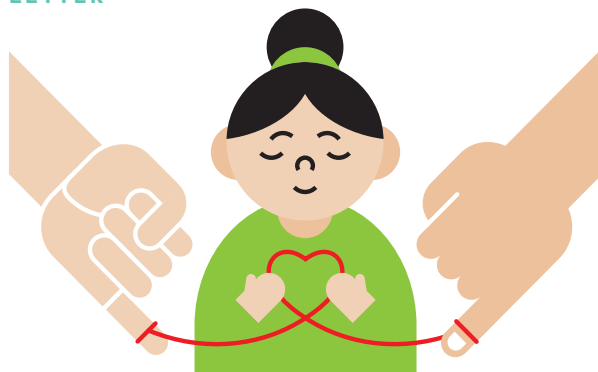
体と性について知ることはおもしろい。それに生命に関わることですから、知っておいて損はありません。ただ、このことをきちんと教えてくれる大人は、残念ながら



なことにほとんどいないので、この本をお勧めします。よく知らないままだと、大切な人を傷つけ、自分自身も傷つけてしまいます。自分の性について理解することは、自分自身を知ることです。相手の性を理解することは、相手愛することにつながります。

世界中の女子が読んだ！  
からだと性の教科書  
エレン・ストックケン・ダール  
ニナ・ブロックマン  
高橋幸子 医療監修  
(埼玉医科大学 産婦人科医師)  
池田真紀子 訳 / NHK出版 / ¥2,420

### LETTER



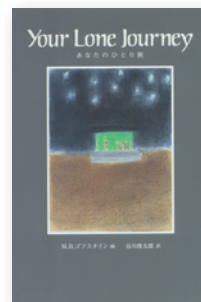
## 恋は永遠に続く……

あなたと出会うまで、私はいつも誰かを探していたの。どこかに運命の人がいるんじゃないかって……。でもね、それと同時に、心が通じ合う人なんてどこにもいないとも思ってた。矛盾してるけど、ふたつの気持ちが同時に存在してるってよくあることでしょ。

今になってわかるけど、私が探していた人なんて、どこにもいなかったの。あなたは、私が探していた運命の人とは違う。でも、まさに、あなたは私が探していた人よ。

私はあなたに恋をしたわ。その時は、恋ってひとときの気まぐれのことだと思ってた。熱くなってそして冷めていくような、一瞬の出来事だって。私ったら、恋ってものが何なのか、よくわかってなかったのよ。

あなたがひとりで旅立ってから、孤独に押しつぶされそうになる時はあるのよ。気が付いたら、どこかにあなたを探してるの。でもね、あなたは、いつも私の中にいるって気が付くの。私は今でもあなたに恋をしてるわ。



あなたのひとり旅  
M.B.ゴフスタイン 画  
谷川俊太郎 訳  
現代企画室 / ¥1,980



LIFESTYLE

# キュンとノスタルジー

文 金澤友幸 / 写真 辻田美穂子

「恋」というテーマで執筆依頼をいただいた。「恋愛感情に縛られず、キュンとするものについて書いてほしい」とのことだ。そこで、キュンについて調べてみた。「キュン」とは、「胸が軽く締め付けられるような感情を表現する際によく用いられるオノマトベ的表現」であることが分かった。

いわれてみれば、最近ちょうどキュンを感じた。それは「恋」の感情ではなかった。しかし恋と近い感覚にも思える。それを感じたのは、岩内町の自宅へと車を走らせている最中だった。私は車の中でAmazon Musicのランダム再生を流して聴いていた。その時、不意に昔よく聴いた懐かしい曲が流れて、私は「キュン」としたのだ。そして一瞬にして、その曲をよく聴いていた当時のことを思い出した。この感情は「ノスタルジー」であり、今ふうにいえば、「エモい」という感情なのだろう。

高校生の時、古典の授業で「恋ふ」という単語を習ったことを、ふと思いついた。「恋ふ」には、「人間に恋する」だけでなく、「物や場所、過去を懐かしく思う」という意味がある。大昔の人も、恋愛感情と似たものとして、さまざまな物・場所・時代にエモさを感じて、キュンとしていたのだろうか。

LIFESTYLE

# 恋って難題

文・写真 山名徹

札幌市若者支援施設Youth+（ユースプラス）と北星余市高等学校が連携を始めて、10年になる。相談支援や校内居場所づくり、就労体験など、互いのニーズや強みを生かし、若者が自分で自分の生き方を選択するためのきっかけを提供してきた。そのパートナーである北星余市の高崎さんや今堀校長からの依頼であれば、もちろんYesであるが、今回は「恋をテーマとした作文」……。それからというもの、移動中に恋のことを考え、食事の合間に恋のことを考え、夜中に目を覚ましては恋のことを考え、そう、まさに恋煩いである。もうどうしてよいかわからず、「三谷幸喜 アイデア」「秋元康 作詞 場所」「阿久悠」「フワちゃん 恋」検索に明け暮れた。その結



果、私が活路を見いだしたのは、ホテルや旅館での原稿作成であった。不安と期待と恋を胸に、私はひとり新千歳空港温泉に向かった。恋のみならず、心から湧き起こってくるさまざまな感情を自分の人生に取り入れるためには、異なる世代や生まれ育った場所、職業、ライフスタイル、趣味を持つ人との触れ合いや、同じ経験や境遇にある人との出会い、未訪問の土地の歴史や文化を感じることが重要だと思う。そのことはやがて、自分の感情に対する適切な言葉を手に入れることにも、相手の心の機微を感じ取れるようになることにもつながる。まさに、北星余市の教育の中心にある「子どもたちを集団の中で育てる」「クラス民主主義」「人間関係づくり」という考え方だ。全国から異年齢の生徒が集まり、教師や保護者、寮や下宿の管理人さんが一体となった育ちの場において、豊かに養われるのだと思う。なんだか、若者支援施設におけるユースワークを語っている気にもなってきた。だから北星余市とはよきパートナーなのかもしれない。さて、恋は自分や自分に関わる人の人生を豊かにするというのが現時点での結びであるが、食事処に移って続きを考えよう。「そんなに簡単ではない」恋もそう言っている。



**山名徹** | Toru Yamana

2002年大学卒業後、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会に入職。勤労青少年ホームでの勤務を経て、現在札幌市若者支援施設にて「地域若者サポートステーション事業」を担当。キャリアコンサルタント、公認心理師。趣味はワイナリー巡り。

LIFESTYLE

# 恋ってなんだ人間関係ってなんだ

文・写真 佐々木菜月

恋はよくわからない。そもそも人間関係は、えたいが知れない関係であって、とても怖い。当たり前だけど、相手も自分もお互いの心を完全に理解し合うなんてことは不可能。その不明な部分で一体何を思っているのか。もしかすると聞くに堪えない汚い言葉があるのかもしれない。そんなことを考えたら、ひとりが一番って思う。だから恋人は求めているし、新しい友達も求めている。用心深くて純潔な乙女で、今にもバラの香りが漂ってきそうでしょ。でも実際は、臆病でわがままな、幼稚な人ってだけ。そんな私にピッタリなのがぬいぐるみ。自分の理想を押し付けられるし、文句も言わない。ネガティブな感情になるような言動が返ってこないから、本当に都合がいい。たとえそれが愛情や絆、信頼などを深めるために必要なステップだとしても、私はそれをスキップして深い愛情を得たい。というよりは、私の愛情を認めさせていることになる。これは相手が生きていないからこそであって、ぬいぐるみはそれが可能だから、私にジャストフィット。恋人関係もこんな感じ？お互い都合のよい時だけ仲がよくて、それ以外は別になって感じ？でも恋愛漫画では、四六時中恋人のことで頭がいっぱいになってるし、実際は私が思っているより、ロマンチックですてきな関係なのかもしれない。デートスポットを見ても、カップルのきらびやかな関係が見てとれるわけだし。そもそもなんで、未知なるものはなから恐怖っていうマイナス方向に捉えている



のか。プラス方向に膨らませて、「ロマンチックが止まらない」でも全然いいはずなのに。小学校の時に友達に裏切られた時のショックからいまだに立ち直れていないのか、私の中で人間関係は怖いものという認識になっていて、いつもマイナスに物事を考えている。そのほうが、突然の出来事に対して少ないショックで済むし。だけれどもこのショックから立ち直れたら恋をするのだろうか。物事には時期というものがあると思うけど、きっと私はまだその時期ではないのでしょうか。とは言いつつも、別に恋はしたくないか思っているけど。今はね。



**佐々木菜月** | Natsuki Sasaki

わりと何でも好きで、わりと何でも嫌い。最近は連日金縛りにあったりしましたが、毎日楽しく過ごしています。この前初めて知った言葉「雲湖朕鎮」。しっちゃんめっちゃかな時こそ冷静にという感じ。おもしろいね。

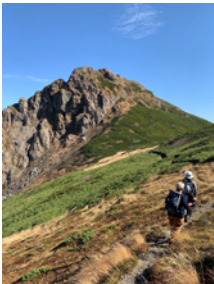


# 恋の本と音楽と映画



シザーハンス  
ティム・バートン 監督 / 20世紀フォックス

学生時代、恋愛映画なんて小っ恥ずかしくて行かなかった。彼女と行く事になったけど期待していなかった。でも映像の美しさとストーリーのに引き込まれた。ハッピーエンドにならない終わり方にもびっくり。主人公の存在にもいろんな投影ができ、今でも観たい映画。(今堀浩)



## 山

ドキドキ胸が高鳴り、この気持をどうしたらよいかわからなくなるくらいソワソワして、思わず“好きです”って言っちゃう……こんな感じで山に恋してます。私にとって、山はいるだけで幸せになって、ときめいて、帰りたくなくなって、下界に降りてからもずっと恋い焦がれるそんな場所です。(中村希絵子)



こいのうた  
GO!GO!7188

恋をすると世界に色が付く。知らなかった音楽や映画を知って、ちょっと服装の系統も変えてみた。誰よりもいろいろなことを話していたのに、自分勝手な考えや相手からの小さい嘘とか諸々で別れが来てしまうのもまた切ない。そんな曲。(高濱梨紗)



恋するいきもの図鑑  
今泉忠明 監修 / カンゼン

「ざんねないいきもの事典」シリーズでお馴染みの動物学者さんが、動物たちの多種多様な求愛行動をかわいいイラストと共に解説。健気で必死ないきもの達が、恋を実らせるために全力で真剣でかわいくて面白いプロポーズ!「胸キュン」編もあります。(鈴木恭子)



ブルーアンビエンス!  
Mrs. GREEN APPLE

恋愛って楽しくもあり、難しくもありますよね。そんな恋愛の複雑な心情を表現したこの曲が私のオススメ! アップテンポでノリノリになれるまだ子供らしい気持ちと、1歩ずつ大人になろうとしている姿が描かれています!是非聴いてみてください!(1A 松川智郁)



運命のように君を愛してる  
韓国ドラマ

平凡な生活を送る女性と御曹司、全く別々の人生を送る2人が出会い、恋をする。よくあるラブコメです。ただ一度見たら止まらなかったです。成田、何度も泣きました。数あるドラマの中で一番記憶に残っています。笑って泣ける癒しの物語。ぜひ 見てください。(成田健太郎)



耳をすませば  
宮崎駿 監督 / スタジオジブリ

2人の世界を求める恋愛は苦手ですが、相手との関係性だけではなく、自分がどうあるべきなのかというところに向かっていくところがあるのがいいです。前向きなりびどーを感じました。「カントリーロード」の歌も耳に残っています。(塚原治)



雲と幽霊  
ヨルシカ

幽霊になった僕はもう君に何を伝えることもできない。だけど、君の思いも、気付きも、言いたいことも、言ってほしいこともわかってるよ。だから君ももう、いいんだよ。死んだ彼と生きる彼女の夏の曲。互いの想いは伝わっていてもそれに気付くことはない。(1B 永島和奏)



世界の中心で愛を叫ぶ  
行定勲 監督 / 東宝

かなり前に見た恋愛映画ですが、今でも鮮明に記憶に残っている作品です。結婚を控えた主人公の、高校生時代の純愛とその喪失感を描いた切ないラブストーリーです。自分の交際相手に難病が発覚した時、自分はするんだろうと考えるきっかけになりました。(藤渡優)



愛言葉Ⅲ  
DECO\*27

恋をすると、世界がまるで違って見えることがありますか? この曲はそんな晴れやかで明るい気持ちを綺麗な歌詞とミクのやわらかい声で歌う恋愛ソングです! この曲を聴いたら好きな人にありがとうを伝えたいこと間違いなし!(3A 工藤遼太)



海猿  
佐藤秀峰 / 小学館

命をかけた仕事で、いつ死ぬかわからない状況を彼女が我慢したり、色んな感情が混ざり合う中で離れることなく、そばにいれる覚悟に感動した。自分が彼女の立場なら耐えられなくて離れる決断をしていると思うから、尊敬の気持ちと覚悟の凄さに圧倒された。(3B 西悟道)



ヲタクに恋は難しい  
ふじた / 一迅社

ヲタク関係なく恋って難しいよなって思うんですが、僕も主人公同様ゲーム好き、漫画好きのインドアな男なので恋は難しいです。婚活中の僕は趣味とか性格が合うことが大事だと思っていたんですが、重要なのはお互いの趣味と人柄を認め合えるかが大事みたい。(福田綱基)



僕の憂鬱と不機嫌な彼女  
AAA

僕はこのグループを約10年間追いかけてきました。この曲はAAAの中で特に好きな失恋ソングです。失恋ソングなのに、AAAの歌が僕を悲しみの沼から抜け出してくれます。皆様もこのように気分に合わせて聞く曲を見つけてみてはいかがでしょうか。(2B 遠山集人)



恋するトマト  
南部英夫 監督 / ゼアリズエンタープライズ

大地康雄主演のまさかの恋愛モノ! 素朴な演技に魅せられました。農業の後継者不足や貧困問題といった社会問題も描かれていて、自暴自棄になっていた男が、トマトの栽培を通して少しずつ自分を取り戻していく様に、水と土と太陽の尊さを実感させられます。(妹尾克利)



あの娘は英語がしゃべれない!  
安藤優子 / 集英社

もう一度戻りたい時間はありますか? この本を読むと、交換留学に行った時のことを思い出します。何もかも初めてで、毎日ドキドキの連続。恋しくてたまらない宝物のような思い出。もう二度と戻れないとわかっているから、余計に恋しくなるのかもしれませんが。(辻田美穂子)













LIFESTYLE

# 余市産ワイン食堂 ヨイッチーニ

文・写真 相馬慎悟

「余市には、ワイナリー、海、山があるのに、ワインと地元素材を合わせて楽しむ店がない！」これでは余市の魅力を発信できません。せっかくワインや地元食材を楽しみに余市に来ていただいた方は、さぞかし困っているだろうと考え、この問題を解決すべく、2015年8月にヨイッチーニは誕生しました。

オープンする前までは、「余市にそんな店つくってもすぐ閉店になるぞ」という声がたくさんありましたが、余市では初の「地元ワインと地元素材のマリアージュ」をコンセプトにした店のオープンを、北海道のメディ



くなる！と、私たちは先発投手のように頑張ろうと走り続け、今は8年目を迎えています。今の余市には、ワインと食事を楽しむお店やBAR、ブーランジェリー、パティスリーなど、多くのお店が増えました。先発投手の役目も終わったと感じ、以前よりやりたかった「パール」業態へと移行していきました。

今のヨイッチーニの魅力は、「自社ワインぶどうでつくられたオリジナルワイン」と、同業者でも手に入りづらい「レア地元食材」のパスタやピザ、おつまみを合わせて楽しめる「新しい発見があるお店」という点がおもしろみだと思います。

まずワインは、ドメヌ・タカヒコ、ドメヌ・モン、ランセッカ、山田堂など、登地区の人気醸造家を中心に、自社ぶどうのワインをつくってもらうことで、「余市の人気醸造家のワインがいつも飲める店」となり、地元食材を積極的に使い続けたため、レア食材も優先的に入荷できる体制があることも、大



きな強みとなっています。「ディナーで余市を楽しみたい！」そのご要望に気楽な雰囲気でお応えする。そんなお店がヨイッチーニなのです。



相馬慎悟 | Shingo Soma  
「余市産ワイン食堂 ヨイッチーニ」オーナー。2014年秋に、札幌から余市に移住。全くの素人から、ベテラン農家さんからアドバイスをいただきながらワイン用ぶどうを新植。長い飲食経験を活かしヨイッチーニを開店。

LIFESTYLE

# もつれた糸のように

文・写真 西岡知洋

「これは無理かもしれない……」。2004年春。大学の入学式のことだった。見たことないほどの人であふれかえった広大なキャンパスを前に、私は北海道が、北星余市が恋しくなっていた。同時にこれから待ち受ける大学生活をうまくやることができるのか、大きな不安に駆られた。在学した大学の学生数は、当時約2万人。余市町の人口よりも多い学生が在籍しているという事実にめまいがした。

北星余市で歩んだ3年間は、私の人生において大きな宝物となった。「何度でもやり直せること」、「信じてくれている人がいること」、「一人ひとりが違っているからこそ素晴らしいこと」、「上っ面ではなく真剣に人と関わること」。書き切れないほどの宝物を得た。それらを手にして、新しい場所でも真剣に人間関係を築いていきたい。そう思っていた。

しかし大学では、こんなにたくさんの人がいるのに、人と人との心の距離は遠く、上っ面な言葉が並び、すれ違って、遠ざかって、自分が透明になったように感じた。同時に、それまでに築いてきた小さな自信すらも失ってしまっていた。気が付くと大学に行くことが少なくなっていった。

そんなある日、学部の講義で同じクラスだった

同級生から連絡があり、ごはんを食べることになった。そして「最近どうしたん？」と尋ねられた。私は「なんかシンドイんだよね。学校やめようかなあ」と、つい本音を漏らしてしまった。すると真剣なまなざしで「学校やめたら悲しいで。学校やめんでや」と、そんな言葉が返ってきたのだった。「こんな自分に？」という驚きとともに、その一言に私は助けられた。そして自分が勝手に諦めてしまっていただけで、大学にも自分と本心で関わってくれる存在があることに気が付かされた。私がその後、単位を何度も取りこぼし、4年半かかって大学を卒業できたのは、その一言があったからだと思う。

月日が流れ、私は牧師となり、不思議なことに余市に帰ってきた。18年前にあれだけ帰りがかった、恋しかったこの場所で生活をしている。余市へ送り出してくれた人、余市に迎え入れてくれた人。いろんな人との出会いや支えの中で自分は生かされている。「恋／戀」という漢字の「繚」とは、「もつれた糸にけじめをつけようとしても容易に分けられないこと」を意味するそうだ。古くは人に限らず、季節や場所を想う気持ちとして用いられた。切っても切れない大切な場所、余市での日々を丁寧に生きていきたい。



西岡知洋 | Tomohiro Nishioka  
日本キリスト教団余市教会牧師・リタ幼稚園園長。高知生まれ小樽育ち。2001年北星余市高校に入学。37期生。「恋」と聞いて思い出す曲はMONGOL800さんの『小さな恋のうた』と新沢としひさんの『恋は』。



COLUMN



カメラマン美穂子



文・写真 辻田美穂子

いつもはさっと集まれる時間を使っの慌ただしい星しんぶんの撮影ですが、以前から被写体になる人とじっくり話し合いながらつくってみたいと思っていたので、今回は少人数で。ふだんよく一緒にいるさくらちゃんとせなちゃんにお願いしました。

まずは撮影場所。いつもは私が決めています、今回はふたりに選んでもらうところからスタート。図書委員のふたりが選んだのは、図書室。その中でも、倉庫や作業台の前、入り口のカウンターなど、どんどん提案が飛び出します。さすがいつも一緒にいるだけあって会話が弾みます。撮影の仕事も、デザイナーやアートディレクターなど、カメラマン以外にもいろんな人が関わっていて、たくさん話し合いを重ねて本番に臨んでいます。最終的には、窓辺の「なんかいいかんじ」のソファに座って撮影することに。

いざカメラを構えたら、「なんかいいかんじ」ではあるけれど、「図書館っぼさが足りない」ということがわかりました。ところで、「っぼさ」とは一体何でしょう？ ふだん何気なく見ている風景も、いざ「っぼさ」を出そうとすると、とても頭を使います。広告の現場では、何もないスタジオの中に、背景や小道具を使って「家のリビング」や「真夏の海辺」などをつくりだし、さらに照明でその場の光を再現します。ここでは、「図書館＝本がいっぱいあるところ」なので、本棚をフレームインするように少しだけ移動して、せなちゃんには本を開いて持ってもらいました。

それから表情。真顔はなかなか難しいけれど、何枚か撮っては確認するという工程を繰り返しているうちに、「中途半端に笑ってる」とか「顔はもうちょっと傾けたほうがいいよね」など、次第にふたりの中に「ゴール」となる表情が見えてきたようです。顔だけではなく手や足の位置、それから服のしわも、その写真の雰囲気を決めるのに重要な要素です。さくらちゃんは右足のつま先と毛布のしわを、せなちゃんは肩にかかる服のずれ具合を、それぞれ頑張っていました。

こうして微調整を繰り返しながら出来上がったのが、表紙の写真。ぱっとセンスよく切り取ったように見える写真は、実は現場にいるいろんな人のアイデアと時間、それから努力のたまものなのです。

辻田美穂子 | Mihoko Tsujita

大阪から移住した写真家。北星余市でのたくさんの出会いを通して人生が変わったひとりです。今年の春に余市からせなちゃんに引っ越しして子育てしながら、時々赤ちゃんを背負って撮影に出かけています。







QUESTION

# おのざわ先生に きいてみよう



## 好きな恋愛映画を教えてください！

じゃんけんって世界共通のルールなのだろうか？ 調べたことはないし、きっと今後も調べないのだろうが、今年49歳のおじさんが、恐らく幼稚園児の頃から抱えている不思議だ。ずーっと、少々納得がいかないと引きずり続けた疑問。「パー」が「グー」に勝つ。「グー」に勝つ？ 何で？ どんな理屈で？ この謎理論を俺と同じように考えている人に出会った。それも習慣で流し見しているスマホの中で。形も、色も、俺が見て知っている世界は本当にみんなと同じ世界なんだろうか？ と考え続けた10代があった。歌詞の意味

REPORT

## 学校見学会を開催しました！

生徒による実行委員を立ち上げ、町内ツアー、クッキング、スポーツの3つに分かれて行った見学会。遠くは熊本県からもお越しいただき、21組の方が参加してくれました。そこで実行委員の2名に感想を聞いてみました。

## 学校見学会を終えて

文 1年B組 田山アスィヤ結芽

学校見学会を終えて思い出すのは、ちょうど1年前に、私自身が参加した時のことでした。当時の私は、自分の1年後のことはあまり想像できずにいました。そんな中で、少しのときどきを胸に、母と2人で参加しました。あの時、先輩が話しかけてくれたことで、とても安心しました。なので、今回参加する子たちの不安や、緊張している気持ちを理解してあげられるかなと思い、実行委員に立候補し、バスツアーの企画に参加することにしました。バスの中で少しずつ参加者との会話が增え、笑顔も増えて距離が縮まったように感じました。その瞬間が一番うれしかったです。先輩とお弁当を食べたことや話せたこと、何でもいいので、参加者が「来てよかったー」と思える瞬間があるといいなと思いました。今回の見学会をとおして、参加者を思いやり話していく中で、自分自身も学ぶことがありました。また一つ経験が増え、実行委員として参加できて本当に良かったです。

## 今年の私は去年の先輩

文 1年B組 浜田来未

昨年、私は祖母の知り合いの紹介で北星余市を知り、学校見学会に参加しました。余市という町があることも、その時に初めて知り、最初は「どうして行かなきゃいけないんだろう」と思っていたし、すごく不安でした。けれど、いざ行ってみると、先輩たちはとても優しく、積極的に話しかけてくれました。自身の過去の話や、北星余市のいい所をいっぱい教えてくれました。そのおかげで、私はこの学校に行きたいと思いました。その時の先輩たちのように私も、参加する子たちに「北星余市に来たい」と思わせてあげられるような人になりたいと思い、実行委員に立候補しました。参加者や親御さんと話す中で、どんどん笑顔になっていく姿や、話せてよかったと言ってくれたことが、うれしかったです。この経験を生かして、また来年もやりたいです。

は全く分からないのに、聴き続けた洋楽があった。体がでかいせいか、どんなものも大きいことはよいことだと信じ、むだにでかいラジカセを買った高校時代があった。最近、『花束みたいな恋をした』という映画に出会った。映画の半券をしおり代わりに本に挟む、麦君と絹ちゃんの物語。麦君はガスタンクに夢になった。わざわざ映画にするほど、心惹かれたらしい。人にはさまざまな感情やこだわり、思い込みや信じるものがある。同じものに疑問を持ち、同じことに憤りを感じ、同じような感性・感覚に、安心感や喜びを感じる二人。穏やかな時の流れの中で、ずっと一緒にお互いを思いやり、育み合う二人の関係を流し見していた。30分間の帰り道を大事な時間とを感じる感性も好きだし、羨ましい。そんな二人を羨ましい、いいな〜と流し見をしながらぼんやりと考えていた。散りばめられたサブカルをとおして二人の感性が映し出されていく中で、「そんな社会や会社はおかしい」と憤る二人の姿に共感を覚えた。でも、一番印象に残っているのは、背中合わせに手を振る二人の姿。目を配ることなく振られ、ゆらゆらと揺れるその手は、絹ちゃんを、麦君をちゃんと見ていた。今度は流し見ではなく、最初からちゃんと見てみよう。

INFORMATION



## こころを込めた 贈り物

文 宗教主任 高濱梨紗

小4のクリスマス。サンタクロースが枕元に置いてくれたプレゼントに近所の大型ショッピングセンターの判子が押しであり、事態を把握。数日前に「今年はサンタさんにこれをお願いするの」と母にこっそり教えていた品物でした。そんな自分も母になり、サンタクロースの代行を引き受けた大人たちが小さな笑顔を見るために必死になっていたことを知るのでした。クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝う日。神さまから私たちへのプレゼントとして救い主はこの世界にお生まれになります。プレゼントを受け取った側は、送り手の思いやりや愛に気付いていません。赤ちゃんとして生まれた姿は「救い主」という言葉とは結び付かないほどに、貧しくて弱い存在だったからです。イエスさまの誕生は「きみたちの抱える寂しさを僕も生きる」という神さまからの贈り物。クリスマスはそれをお祝いする日。今年も生徒たちからデザインを募集してクリスマスカードを作成しました。北星余市高校を覚えてくださるすべての皆さまとクリスマスの喜びを分かち合えたらと願っています。

## 編集後記

今回のテーマはずいぶんと多くの方を悩ませてしまったようです。「恋」という言葉は、ちょうどよく、ありとあらゆるものを当てはめることができる言葉な気がします。この言葉がなかったら、「恋」と呼ばれているものは、どんなものに分類されるんでしょう。(高崎麻美)

REPORT

## 修学旅行に行ってきました！ 私と沖縄の意外な接点

文 2年A組 奥晴陽

今回、私たちは修学旅行で沖縄に4泊5日で行ってきました。その中で特に印象に残った事を3つ書きたいと思います。1つ目は轟の豪です。この豪の中には川が流れていて凄くじめじめしていて、明かりがなければ移動はほぼ不可能でした。こんな場所で1ヶ月以上アメリカ兵がいつ来てしまうのかという恐怖と戦いながら生活するのは私には不可能だと思いました。



2つ目はひめゆりの塔です。ひめゆりの塔ではひめゆり学徒隊という沖縄戦時に学生で構成された看護隊の慰霊碑とひめゆり館を見させていただきました。私と何ら変わりのない歳の学生がお国のためにと死んでいく、アメリカ兵には捕まらんとて崖から海へと落ちていく、私には怖くて出来ない、自らの死というものを自らの手で引き寄せていく、いったいどうすればそこまで追い詰められるのか、私はどれほど恵まれた時代に生まれ、生きているのかという事を知りました。

3つ目は平和祈念公園です。そこで私はコロナで来れなかった子の代わりに平和宣言をさせていただきました。その後、平和祈念館を見て館を出ようとした時、一つ、目に入った物がありました。それは公園にある日本兵の戦死者が刻まれている石碑から特定の方をピックアップしどこにあるのかを探せる機械でした。私はそれが気になり、私の地元、苗字で検索しました。そうすると一人だけ検索にかかり、その場所に行ってみると「奥 由勝」という名前が刻まれていました。のちに家族に話すと、それは祖母の兄であった事が分かりました。家族もまさか石碑に刻まれているとは知らず驚いていました。



最後に私は沖縄でたくさんの戦争を知りました。もうこんな残酷な事を繰り返さないため今回学んだことを生かし後世へと伝えていきたいです。

